(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 5 年 6 月 29 日

山口県知事 殿

提出者

住 所 山口県防府市佐波2丁目11-12 氏 名 日本道路株式会社 山口営業所 所長 高橋 伸定

電話番号 0835-23-1785

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和4年度の産業廃棄物 処理計画の実施状況を報告します。

事	業場	易 の)名	称	日本道路株式会社 山口営業所
事	業 場	の i	所 在	地	山口県防府市佐波2丁目11-12
事	業	の	種	類	建設業・総合工事業・一般土木建築工事業[0611]
	業 廃 棄 お け る				令和 4年 4月 1日~令和 5年 3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出	量 1,118 t	全処理委託量	318 t
自ら再生利用を 産業廃棄物の		優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	614 t
自ら熱回収を 産業廃棄物の		再生利用業者への 処理 委託 量	318 t
自ら中間処理により減量産業廃棄物の		認定熱回収業者への 処理委託量	t
自ら埋立処分2 海洋投入処分を 産業廃棄物の	行う t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理 委託 量	t
※事務処理欄		•	

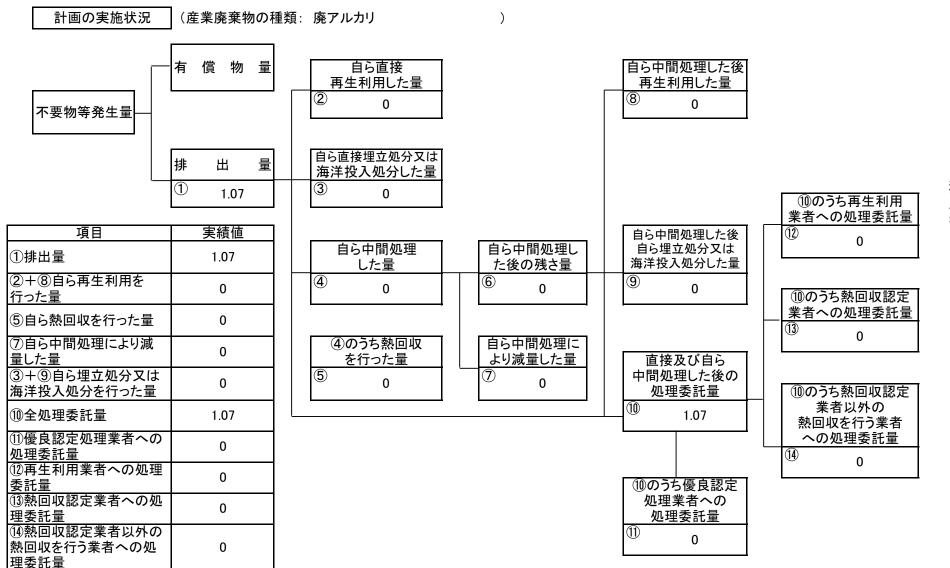
(日本工業規格 A列4番)

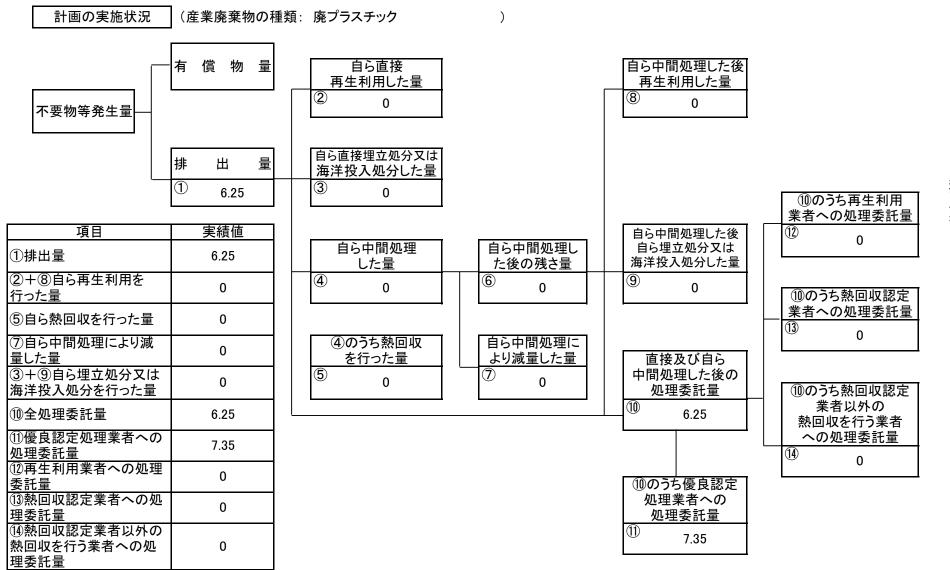
多量排出事業者の産業廃棄物処理計画実施状況報告書(令和4年度実績)

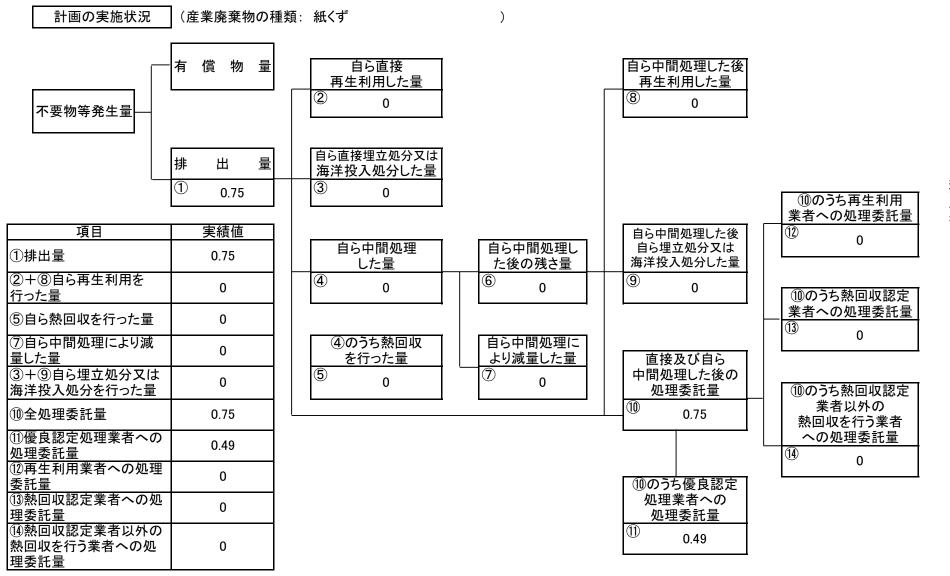
多量排出事業者 名 称	日本道路株式会社 山口営業所	所在地(市町名)	防府市	事業の種類	一般土木工事業	Ì
-------------	----------------	----------	-----	-------	---------	---

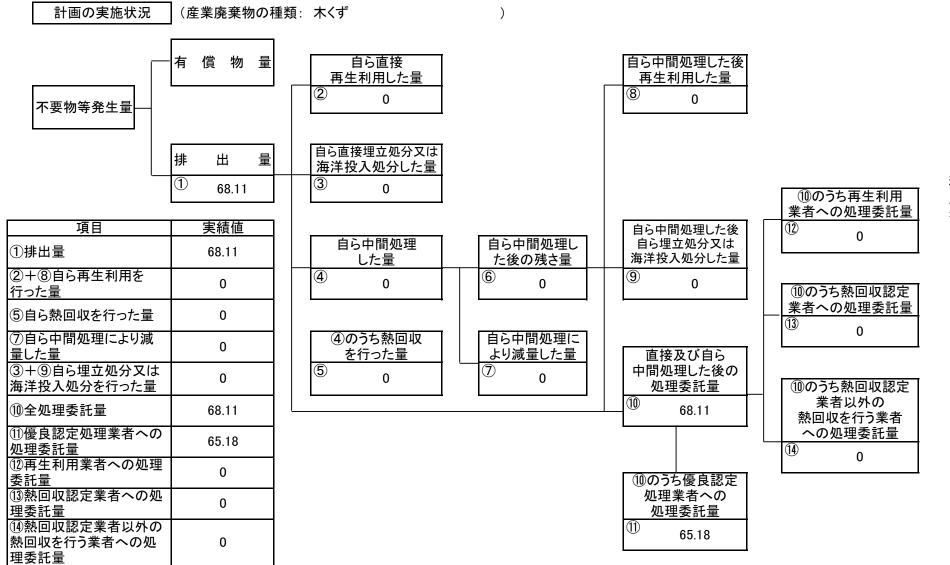
	T						ät	画の実	施状	Я													
				①排出量	② 自ら直接再生 利用! た景	③ 自ら直接埋立 処分又は海洋投 九処分した量) 自ら中間処理し - 量	⑤ ④うち熱回収 を行った量	⑥ 自ら中間処理した後の残さ量	⑦ 自ら中間処理により減量した量	⑧ 自ら中間処理 た後 再生	9 自ら中間処理 た後 白ら	⑩直接及び自										
区分					利用でに重	入処分した量	-	211 2/2	The same of the sa	,	利用した量	埋立処分又は	後の処理委託	⑩ ⑩のうち再 生利用業者へ			⑩のうち中間 処理業者への		⑩のうち最終 処分処理業者		① ⑩のうち優 良認定処理業 者への処理委	③ ⑩のうち熱回収認定業者	① ⑩のうち熱 回収認定業者
//												海洋投入処分 した量	里	の処理委託量		処分委託先が	加珊禾紅傷	机分季紅先が 机分季	への加 理 未お	処分委託先が 処分委託先が	者への処理委	への処理委託	以外の熱回収
		種	類												山口県内	山口県外		処分委託先が 処分委託 山口県内 山口!	外	山口県内 山口県外	紅里	ш.	を行う業者への処理委託量
	燃	え殻											0	0			0			0			
	汚	泥											0	0			0			0			1 1
産	廃	油											0	0			0			0			
烓	廃	酸											0	0			0			0			
	廃	アルカリ		1									1	0			1		1	0			
	廃	プラスチック	類	6									6	0			6	6		0	7		
業	紙	くず		1									1	0			1	1		0	0		
*		くず		68									68	0			68	68		0	65		
	繊	維くず											0	0			0			0			
	_	植物性残さ											0	0			0			0			
廃	動	物系固形不	要物										0	0			0			0			
	⊒.	ムくず											0	0			0			0			
	_	属くず		2									2	0			2	2		0	2		
	ガ	ラスくず、コンク	クリートくず、	9									9	0			9	9		0			
棄		は 器く 4											0	0			0			0			
	_	れき類		4.886			4.329		4,329		4,329	,	557	0			557	557		0			
	_	物のふん尿		.,			-,		.,		.,		0	0			0			0			
	78 h	物の死体											0	0			0			0			\vdash
物	_	いじん											,	0			0			0			\vdash
	_	号廃棄物									-		0	0			0						
	_	合廃棄物		1									- 1	0			1	1		0	1		-
	徙			<u>'</u>									'	U			'	'		0	'		
		計	(A)	4,975	0	0	4,329	0	4,329	(4,329	0	646	0	0	0	646	645	1	0 0	76	0	0

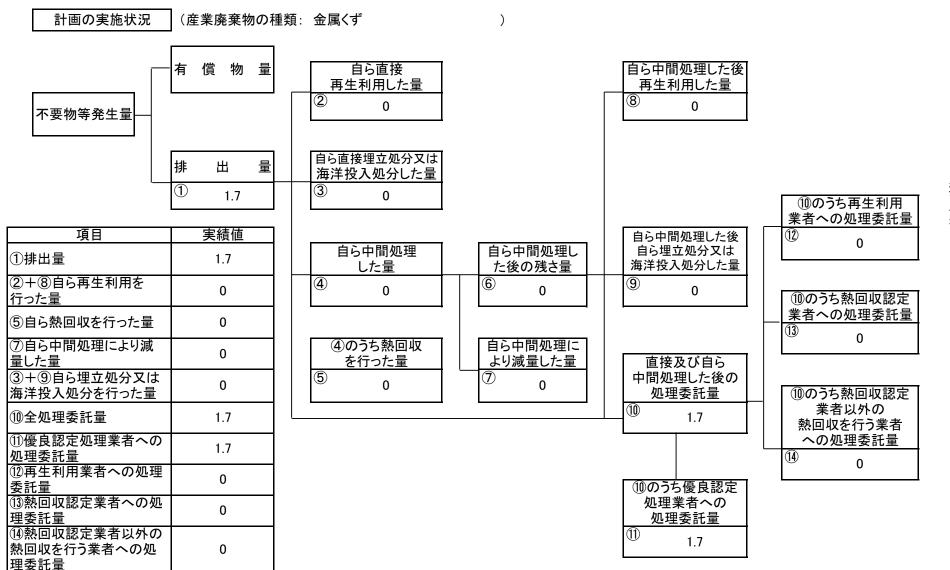
実 績 値													
⊕排出量	②+⑧自ら再 生利用を行っ た量	⑤自ら熱回収 を行った量	⑦自ら中間処理により減量した量	③+9自ら埋立 処分又は海洋 投入処分を 行った量	⑪全処理委託 量	理業者への処	⑦再生利用業 者への処理委 託量	①熱回収認定 業者への処理 委託量	・ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量				
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
1	0	0	0	0	1	0	0	0	0				
6	0	0	0	0	6	7	0	0	0				
1	0	0	0	0	1	0	0	0	0				
68	0	0	0	0	68	65	0	0	0				
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
2	0	0	0	0	2	2	0	0	0				
9	0	0	0	0	9	0	0	0	0				
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
4,886	4,329	0	0	0	557	0	0	0	0				
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
1	0	0	0	0	1	1	0	0	0				
4,975	4,329	0	0	0	646	76	0	0	0				

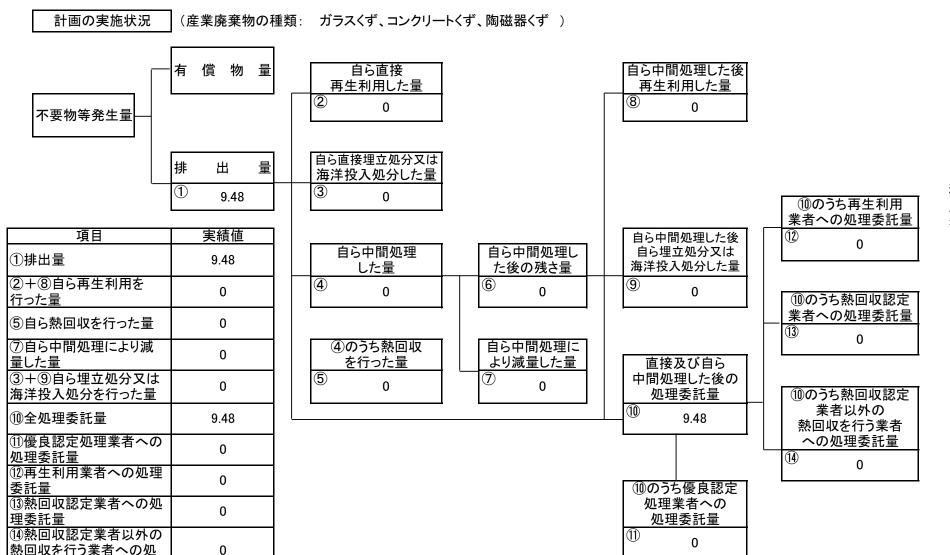




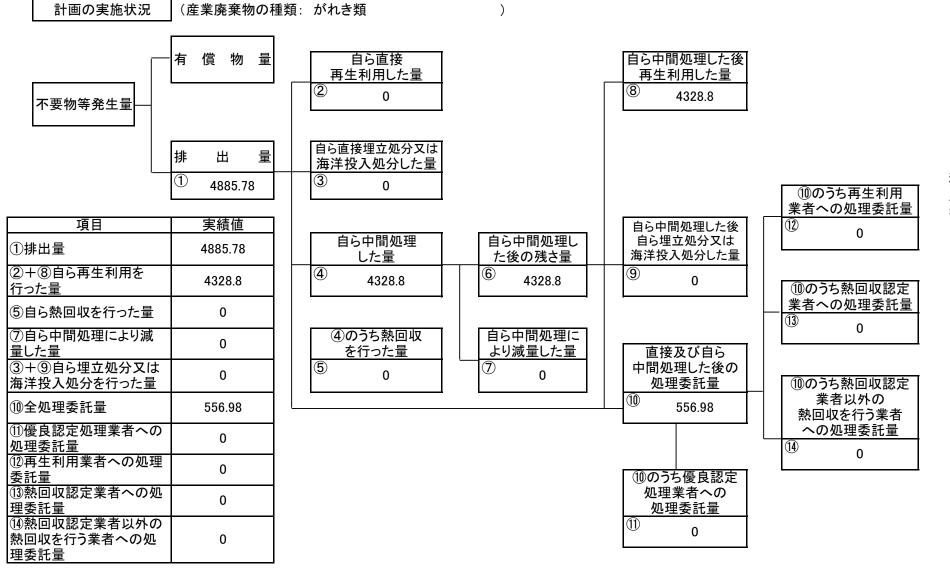


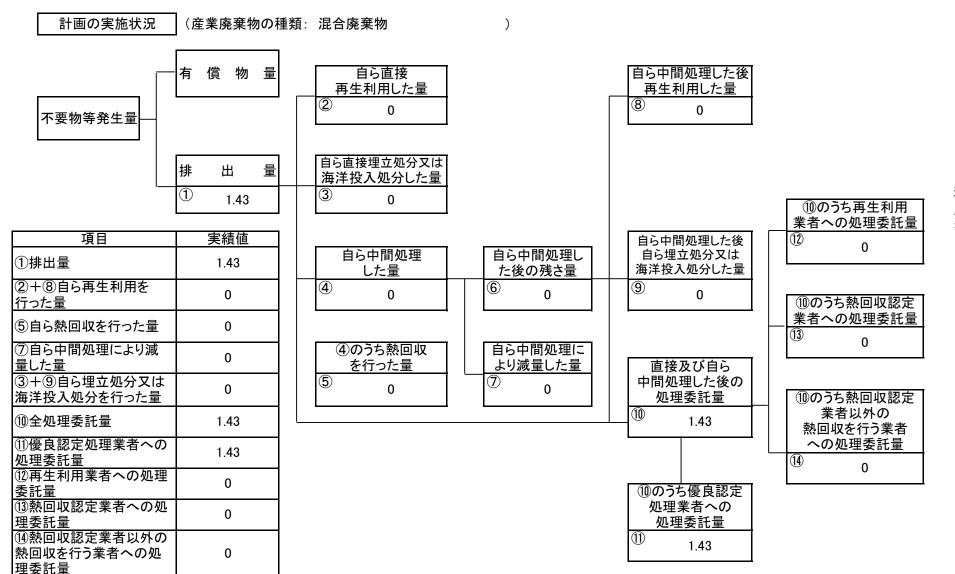






理委託量





備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載 した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①~⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14) に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄(4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ①欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第 6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ③欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ④欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への 焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記 入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。